



UNWTO Regional Support Office for Asia and the Pacific
国連世界観光機関駐日事務所

2017 年 10 月 13 日

**国連世界観光機関（UNWTO）世界観光指標
（World Tourism Barometer）2017 年 8 月号について**

本報道発表の原文（英語）は、下記リンクにてご覧いただけます。

世界観光指標原文（英語）は、UNWTO 本部での準備完了次第、
下記リンクにて抄録（無償）及び全文（有償）をご覧いただけます。

<http://mkt.unwto.org/barometer>

国際観光 一前半期としては 2010 年以来最高の水準—

PR No.;; PR1700

2017 年 9 月 7 日

2017 年の最初の 6 カ月に世界のデスティネーションを訪れた国際観光客は、前年同期より 3,600 万人増となり、5 億 9,800 万人となった。この 6 %の成長は、過去数年の傾向を大きく上回り、2010 年以来、最高の水準となる前半期となった。

最新の UNWTO 世界観光指標(World Tourism Barometer)によると、世界のデスティネーションからの訪問客数は、2017 年前半期の国際旅行に対する高い需要を反映している。世界全体の国際観光客到着数(宿泊を伴う訪問客)は昨年の同期比で 6%増となり、2010 年以降、毎年 4% またそれ以上の増加していた傾向を大きく上回った。よって 7 年間で最も高い成長を記録した前半期であることを意味する。

この結果は、多くのデスティネーションにおける堅調な成長と昨年減少に苦しんだ地域の回復により支えられたものである。UNWTO 地域別では、観光客の成長率は中東（9%増）、ヨーロッパ(8%増)およびアフリカ(8%増)で最高水準となり、アジア・太平洋(6%増)、米州(3%増)がこれに続いた。

例年、前半期は年間の国際観光客到着数の 46%を占め、後半期はこれより 3 日間長く北半球のハイシーズンである 7 月及び 8 月を含む。

UNWTO のタレブ・リファイ事務局長は、9 月 13～16 日に中国・成都において開催される第 22 回 UNWTO 総会を目前に「2017 年前半期は、昨年の安全面における課題により影響を受けたいくつかのデスティネーションにおいて強い回復がみられ、観光市場はダイナミックかつ強靱さ（レジリエント）を増し、健全な成長を示した」と述べた。

また、リファイ事務局長は加えて私が『表題：観光の成長は敵ではなく、観光をいかに管理するか("Tourism: growth is not the enemy; it's how we manage it that count")』において言及しているが、国際旅行は世界中の多くの国々に対して雇用や経済成長、開発の機会を創造している。しかし、このような繁栄を確保するためには、訪問客と受入れ地域の双方にとって、効率的な管理が必要である。本年、私たちはデスティネーションおよび旅行者にこれを思い出してもらい、またいかなる地域社会に対してもこれを尊重することを推進していくために、持続可能な観光国際年を祝する」と述べた。

地中海のデスティネーションが成長を牽引

2017 年前半期において、地中海地方のデスティネーションは、南・地中海ヨーロッパ(12%増)、北アフリカ(16%増)および中東(9%増)の結果を反映し、とりわけ強い成長を示した。この傾向は、同地域の多くのデスティネーションにおける堅調な成長の継続および前年において減少に苦しんだトルコ、エジプト、チュニジア等からの著しい回復が相まったことによる。

さらに、6 月までの国際観光客到着数は、北ヨーロッパで 8%、西ヨーロッパで 6%、そして中央・東ヨーロッパにおいて 4%成長した。サハラ以南地域では、到着者数 4%増を記録した。

南アジア(12%増)はアジア・太平洋における成長を牽引し、オセアニア(8%増)、東南アジア(7%増)がこれに続いた。一方で北東アジア(4%増)の結果にはばらつきがみられた。

米州では、多くのデスティネーションにおいて好調な結果が継続した。成長は南アメリカ(6%増)、中央アメリカ(5%増)およびカリブ海(4%増)で堅調であった。北アメリカ(2%増)では、メキシコとカナダの堅調な業績により、地域最大の旅行先である米国への到着数が減少したことにより一部相殺された。

今年の前半期の到着数の成長は、主要なソースマーケットにおける強いアウトバウンド需要により加速された。とりわけカナダ、中国、フランス、韓国、スペイン、英国および米国は、アウトバウンド支出において堅調な成長が継続して報告されている。さらに国外での支出で数年間にわたり減退が見られていたブラジルおよびロシア連邦から強固な回復が見られた。

注：本データは暫定値であり、今後変更することがあります。

包括的なデータは UNWTO 世界観光指標最新号に掲載。

関連リンク：

UNWTO World Tourism Barometer

UNWTO 世界観光指標

<http://mkt.unwto.org/barometer>

Tourism: growth is not the enemy; it's how we manage it that counts

<http://media.unwto.org/press-release/2017-08-15/tourism-growth-not-enemy-it-s-how-we-manage-it-counts>

UNWTO ツーリズムハイライト 2016 年

<http://mkt.unwto.org/publication/unwto-tourism-highlights>

Infographics

<http://media.unwto.org/content/infographics>

○UNWTO World Tourism Barometer (UNWTO 世界観光指標「バロメーター」) とは

UNWTO 世界観光指標（「バロメーター」）は最新の世界の観光動向を示す統計指標で、UNWTO 本部から、年 6 回を目処に公表されます。国連世界観光機関駐日事務所では、本部の公表にあわせてタイムリーに情報提供しています。

○国連世界観光機関駐日事務所について

UNWTO は、1975 年 1 月に観光に関する国際機関として設立され、2003 年に国連の専門機関に移行した観光に関する世界最大の国際機関です。観光の地位・競争力の向上、持続可能な観光の推進、観光を通じた貧困削減や開発の推進等を支援しています。

国連世界観光機関駐日事務所は、UNWTO 唯一の地域事務所として、1995 年に設立され、2012 年 12 月に奈良へ移転しました。同センターではアジア太平洋地域の交流促進を図り、観光を通じた経済発展や国際相互理解の増進を図るために、国際会議、セミナー、シンポジウムの開催や調査研究業務を行っています。

(お問い合わせ先)

国連世界観光機関駐日事務所

(一般財団法人アジア太平洋観光交流センター)

担当：吉田、村田

電話：0742-30-3880

Fax：0742-30-3883

E-mail: info@unwto-ap.org

(メディア専用窓口)

UNWTO 本部 コミュニケーションプログラム

E-mail: media1@unwto.org

※本部へ直接、英語でお問合せください。

お問い合わせ方法に関するお問合せは、駐日事務所までお問合せください。